

キャラクター名  
二条 十紅恵 (にじょう とくえ)

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー キュマイラ	ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	高校生
オプション		年齢	17歳	性別	女性
覚醒	無知	衝動	吸血	初期侵食率	32%
出自	名家の生まれ	経験	大きな転機	邂逅	友人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	4	1	0			5	行動値	5
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	5
精神	1	0	0			1	戦闘移動	10
社会	1	0	0			1	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:			芸術: 料理			知識: 音楽			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
破壊の爪	白兵	5r+1		8		L v 分攻撃+
	白兵	5r+1				
	白兵	8r+1		33		
	白兵	5r+1				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
制服	
携帯端末	
私服	
コネ: 要人への貸し	
コネ: 手配師	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
無銘なる石「ハートレスクリスタル」	P	N		
「リヴァイヤサン」霧谷雄吾	P 尊敬	N 食傷		
「オーパスガイル」ネム・オア・ローズ	P 憧憬	N 嫌気		
シナリオロイス	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセ:ブラムストーカー	2	2	メジャー					
効果:								
破壊の爪	1	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果:	シーン間素手データ変更							
渴きの主	5	4	メジャー		単体	白兵		
効果:	装甲無視 命中後(L v × 4) HP回復							
ターゲットロック	3	3	セットアップ	視界	単体	自動		
効果:	単体攻撃L v × 3							
ハンティングスタイル	1	1	マイナー					
効果:	戦闘移動 離脱後接触OK 封鎖不可 1シーンL v 回							
完全獣化	1	6	マイナー	至近	自身			
効果:	シーン間肉判定ダイスL v + 2 素手以外使用不可							
攻勢変色	3	3	セットアップ				リミット	
効果:	単体攻撃L v × 5 暴走する							
ブラッドリーディング	1							
効果:	体液から相手の情報を読み取る							
血の兄弟	4	1						
効果:	血を交換するとお互いの居場所と健康がわかるようになる L v 分人数を増やせる							
生命治療	1							
効果:	怪我や病気を治療する HP 1 消費							
旅する魔獣	1							
効果:	超長距離移動に適した姿に変化する							
効果:								
効果:								
効果:								

「眠い...あと2時間寝かせて...」「査察部人事課特命係から派遣されました...まあ戦闘は得意っすよ。はい」「いつも通り全員帰還っつ」「いろいろ仕事をしてきたけどさ...そろそろ隠居...なんて、17歳がいう事じゃないよね。」「ほら、帰るよ。皆でね」ポーっとすることが多く気の抜けた発言が多い高校生。一度戦場に出ればかならず戦果を上げ仲間を連れ帰る。日本支部人事課の切り札が彼女所属は日本支部になっているが特命係に寄せられる任務によっては国外の任務にも派遣される事がある。仕事は疲れるので好きではない。

性格はのんびり屋で楽観主義者。いつも気だるげにしている。低血圧なのか朝に弱く、いつも寝坊しかけてしまう。基本的にインドア派でパズルや料理などが趣味。ギターの演奏が得意で休みの日には自室でよく弾いている。いつオーヴァードとして覚醒したかは覚えていない。3年前までフリーのオーヴァードとして毎日過ごしていた。ある日UGNとFHの戦闘に巻き込まれ、単独で動き回っていた所ジャーム化寸前のオーヴァードを発見。落ち着けるとして介抱していたとき時。自分の身体が光り始め、介抱していたオーヴァードの侵蝕率が安定した。その現場をUGNに見られ、そのまま検査を受ける事に。自分の身体の中に「ハートレスクリスタル」が存在する事がわかった。なぜ自分の体にそんな物があるのかわからないままUGNに所属する事になった。高い戦闘力と無垢なる石の力は多くのエージェントを救った。その能力を日本支部上層部に評価され査察部人事課特命係に転属。特命係は優秀なエージェントを各地に派遣するぶっちゃけ何でも屋だった。ホワイトハンドの護衛。アールラボの物品運搬。ストライクハウンドとの戦闘演習。などなどいろいろな所に派遣されている。本人はそろそろいい感じの支部でゆっくりしたいらしい。それを周りが許すかはわからないが。